小学校総合選修（家庭科・住居学）教員公募要項

山口大学教育学部

１．採用職種　　講師または助教

２．採用人員　　1 名

３．採用予定年月日　　2027 年 4 月 1 日以降のできるだけ早い時期（応相談）

４．教育研究分野　　学校実践研究・教科教育（家庭科・住居学）

５．担当授業科目等　学　部：住生活科学概論、住居学（製図を含む）、教職協同実践Ⅱ（分担）、教職協同実践Ⅲ（分担）、初等科家庭（分担）、卒業研究 等
大学院：住環境学特論、家庭科教育内容構成特論Ⅰ・Ⅱ（分担）、教職高度化実践研究Ⅰ・Ⅱ 等
共通教育：基礎セミナー（分担）、人間の発達と育成
※その他：教職概論（分担）、教職キャリア形成Ⅰ・Ⅱ（分担）等を担当することがあります。

６．応募資格　１）修士の学位を有する方もしくはこれと同等以上の研究業績を有する方
２）教員養成に高い関心と意欲を持つ方
３）上記科目（学部、大学院、共通教育）の授業を担当できる方
４）教育学部および大学院において熱意をもって教育・研究指導ができる方
５）採用後は、山口市およびその周辺の通勤可能な地域に居住できる方
６）教職実践高度化専攻（教職大学院）において、授業および学生の研究指導ができる方
７）学校教育現場を研究フィールドにし、実践的研究を行っている方が望ましい。
８）大学における教育・研究に従事し、さらに大学・学部組織の管理運営及び社会における活動に積極的に参加できる方
９）大学・学部の組織運営、附属学校園との連携、教育委員会との連携、地域の教育機関との連携等の業務に積極的に取り組む意欲を有する方
10）附属学校園における協働実践・協働研究に積極的に取り組む意欲を有する方
11）小学校、中学校又は高等学校や特別支援学校等における教職経験を有する方が望ましい。

７．待　遇　　給与等雇用条件は本学の規定によります。年俸制が適用されます。

８．応募期限　2026 年 12 月 11 日（金）必着

９．提出書類
１）履歴書（指定様式（様式１））
２）研究・教育業績調書（指定様式（様式２））
３）上記２）に関する主要業績資料（５点以内）
研究業績については、著書・論文、学会発表資料、プログラム等。教育業績については、検定教科書、指導書、実践報告書等。これらは現物もしくは別刷り・コピー・その他証明できる資料を提出してください。
４）上記３）のうち、研究業績３点についての要旨（書式自由、各 500 字程度）
５）これまでの研究概要と着任後の研究計画（書式自由、A4 判 1 ページ以内）
６）これまでの教育活動の概要と着任後の教育活動・教員養成に対する抱負（書式自由、A4 判 1 ページ以内）
７）これまでの教育実績（担当授業科目、指定様式（様式３））
※指定様式（様式１～３）の書類は、別添の山口大学教育学部作成の様式を使用すること。また、（様式２）記入例が必要な場合は、山口大学教育学部総務企画係（E-mail：ed142@yamaguchi-u.ac.jp）まで請求すること
※ 指定様式（様式１～３）は https://www.yamaguchi-u.ac.jp/company/recruitment-teachers/index.html（教育学部の

専用様式）からもダウンロードできます。

１０．書類提出先　〒753-8513　山口市吉田 1677-1
山口大学教育学部長　中田　充　宛

応募書類は簡易書留とし、表に「小学校総合選修（家庭科・住居学）教員応募」と朱書きしてください。なお、応募書類は原則として返却いたしません。ただし、応募書類の返却を希望する場合は、必要額の切手を貼付し、返送先を記載した返信用封筒（宅配便の場合は着払いの送り状）を同封願います。

１１．選考方法
１）選考にあたって、新たな資料の提出を求める場合があります。
２）提出された資料に基づいて一次選考を行い、候補者（若干名）に対する二次選考として、本学部において面接および模擬授業を行います。面接および模擬授業に要する旅費、宿泊費等は応募者負担となります。

１２．その他
１）採用にあたっては、小学校総合選修の講師または助教として採用されます。採用後は、学部では小学校総合選修、大学院では教職実践高度化専攻（教職大学院）の専任教員として教育・研究に従事し、その他学生指導、学部・大学院および大学運営に関わる各種業務（教育実習等）を担当します。
２）本学の定年年齢は 65 歳です。
３）山口大学では、男女共同参画を推進しており、「男女雇用機会均等法」第８条の規定により、研究者の女性割合を積極的に改善するための措置として、女性を積極的に採用します。
４）本学では、子育てや介護等によるライフイベントと仕事の両立支援を積極的に行なっており、吉田キャンパス内での長期休暇中の学童保育の実施や、病児保育を利用した際の助成制度、研究補助員制度、メンター制度、研究活動復帰支援制度、介護支援制度などを整備しております。
（参照：山口大学ダイバーシティ推進室　https://ds0n.cc.yamaguchi-u.ac.jp/~diversity/）
５）提出していただいた個人情報は、採用者の選考および任用等の手続きを行う目的で利用するものであり、この目的以外で利用および提供することはありません。

１３．照会先　〒753-8513　山口市吉田 1677-1
山口大学教育学部小学校総合選修　　佐伯 英人
TEL：083-933-5345　E-mail：saiki@yamaguchi-u.ac.jp

YAMAGUCHI UNIVERSITY
山口大学

山口大学はワークライフバランスを支援しています！

山口大学では、大学の構成員（学生・教員・職員）のダイバーシティ（多様性）を積極的に高め、同時に各自の個性と能力が最大限に発揮できるような労働環境の整備に取組んでいます。そのために、ダイバーシティ推進室ではジェンダーバランスの促進をはじめ、ワークライフバランスのための様々な取組を進めていきます。詳しくはホームページでも紹介しておりますので、ご覧ください。

https://ds0n.cc.yamaguchi-u.ac.jp/~diversity/

研究についての支援

研究補助員制度

ライフイベントを抱える本学の研究者を対象に、学部生や大学院生を研究補助員として配置することが可能です。

研究活動復帰支援制度

ライフイベントによる休業等から復帰後１年以内の本学の研究者を対象に、研究活動にかかる経費の一部を助成します。

女性研究者メンター制度

学内において、主に新任の女性教員等を対象に、教育・研究上や大学生活上のさまざまな疑問や悩みを相談できる教員（メンター）とのマッチングを行います。

留学生サポーター制度

語学力で研究活動のサポートを目的として、英語・中国語・韓国語を母国語とする留学生を紹介し、母国語を用いた研究活動の補助業務のためにサポーターとして配置することができます。

子育てや介護についての支援

学童保育 ヤマミィ学級（吉田キャンパス）

小学校の夏・春休みの間、教職員・学生のお子様を預かる学内学童保育「ヤマミィ学級」を運営しています。教員や学生による大学ならではの多彩なプログラムも提供しています。

たんぽぽ保育園（小串キャンパス）

医学部や附属病院の職員を対象として、安心して働けるよう学内保育園を整備しています。

ホームページ：
https://ds.cc.yamaguchi-u.ac.jp/~tanpopo/index.html

企業主導型保育施設

地域の企業主導型保育施設（7施設）と利用契約を締結し、保育サービスを利用することができます。

病児保育施設等利用助成制度

教職員(共済または社会保険加入者かつ配偶者がある場合には配偶者が就業中の方)のお子様が病児保育施設を利用した場合に、利用料の一部を助成します。事前登録制です。

学内託児スペース貸出

教職員がお子様の保育のために利用できる託児スペースを学内で貸し出しています。保育者は利用者が自費で用意します。保育者については、ダイバーシティ推進室が紹介することもできます。

介護支援

法人契約を締結している支援団体の提供するサービスを受けることができます。

【相談】
介護に関するあらゆる相談についてメール・電話・面談にてお受けします。

【代行業務】
離れて暮らす御両親のお世話等を専門職が代行し、支援します。

カウンセリング相談制度

本学の教職員等を対象に、公認心理師・臨床心理士の資格を持つ専任カウンセラー2名体制により、家庭生活を含むあらゆるご相談やリフレッシュに対応します。

イクドリ！宣言
男性の育休、あたりまえ企業。

やまぐち ともいく 応援企業



検索
山口大学　ダイバーシティ

（2026.10.01）